

ジョブ・カード制度普及促進事業 これまでの取組状況

平成22年11月17日

日本商工会議所
中央ジョブ・カードセンター

1. 商工会議所のネットワークを活用した事業展開

◆職業訓練を活用して人材の育成・確保を図る企業(=協力企業)の開拓

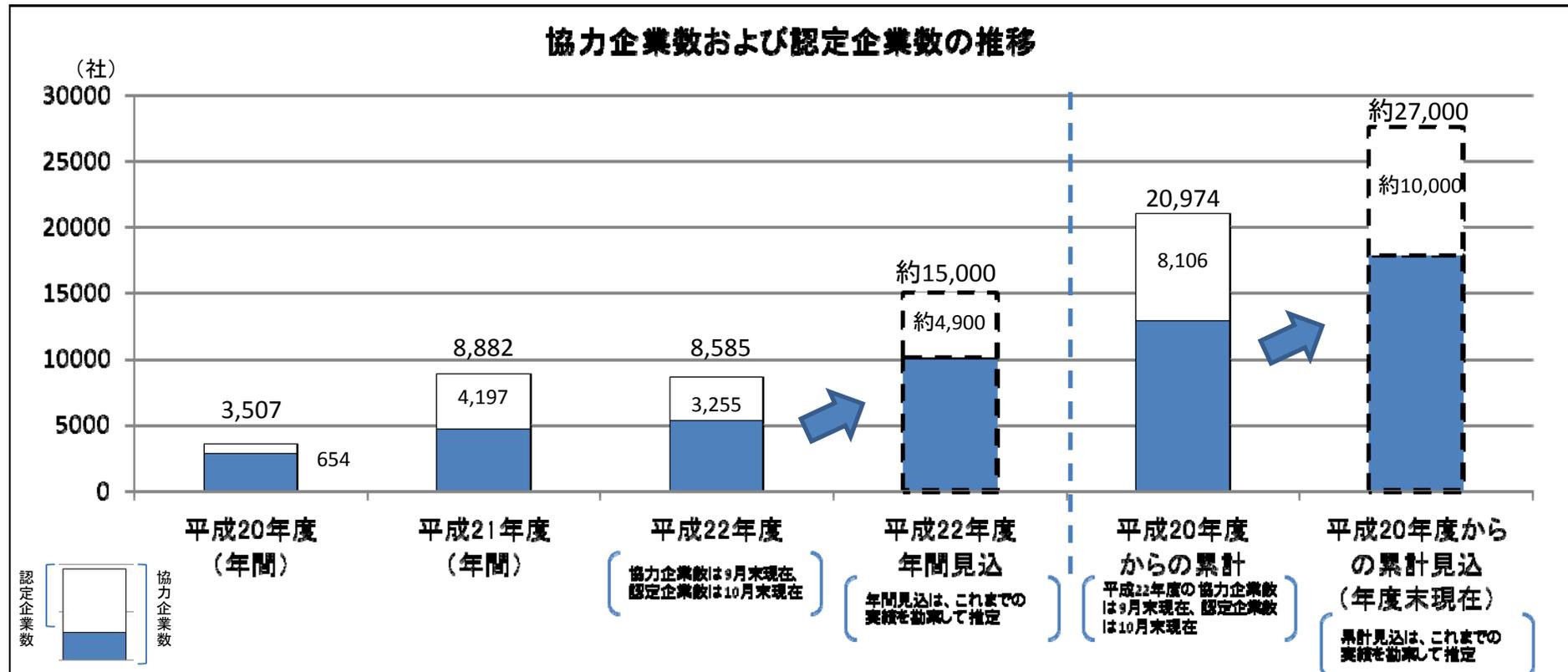
⇒企業への個別訪問や説明会、各種会議、会報、ホームページ、リーフレット、地元新聞等を活用したPR活動により、企業に対して職業訓練の活用を働きかけ

◆協力企業への訓練計画の作成・申請・認定支援、助成金の申請手続き等での支援

⇒訓練カリキュラムや評価シートを含む訓練計画の認定に向けた支援、助成金の申請書類の作成支援、申請手続きに関するアドバイス、訓練修了後の就労状況のヒアリング等を実施

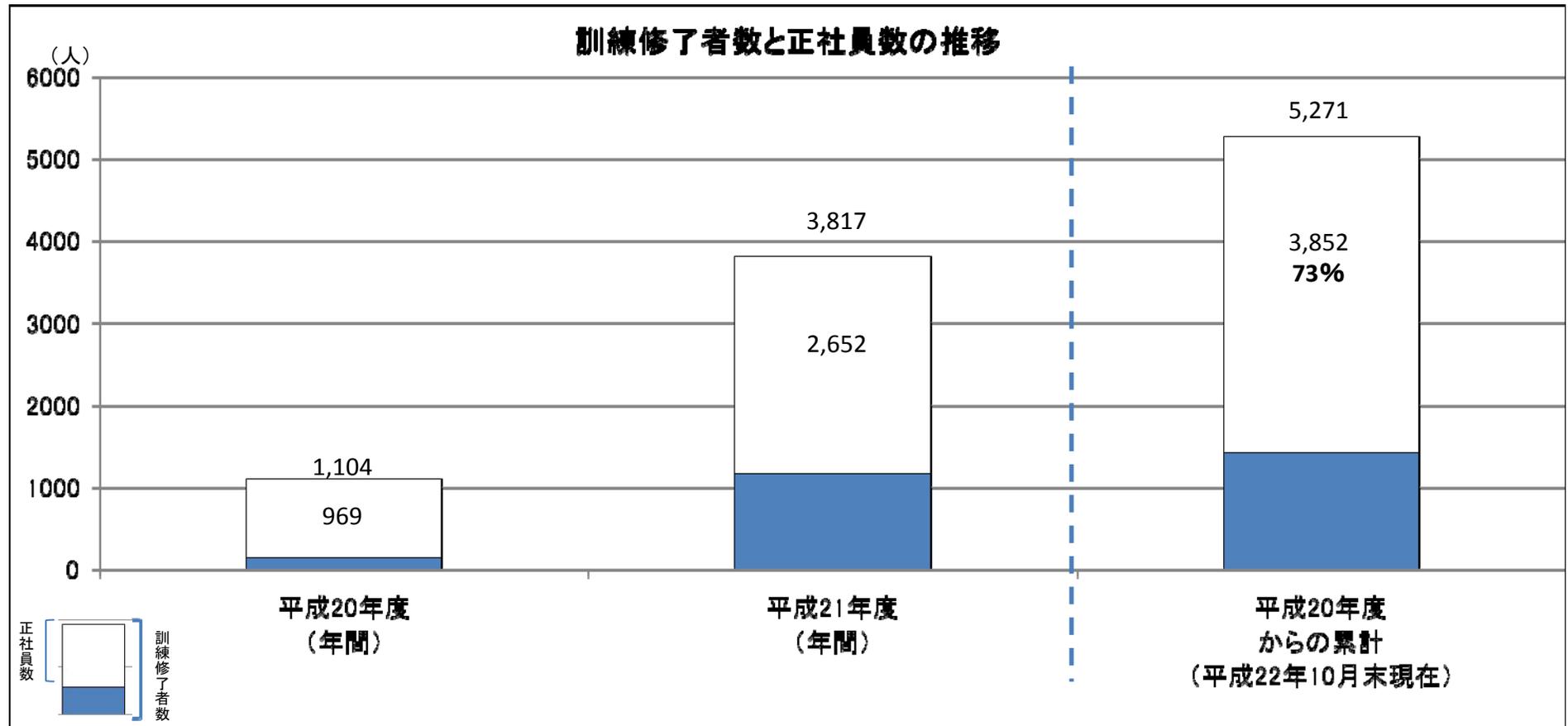
- 北は北海道、南は沖縄県まで、全国各地の138カ所の商工会議所が国からの委託事業に協力。
- 協力企業の開拓から職業訓練を実施するための計画の作成を支援し、(独)雇用・能力開発機構に申請するまで平均して5回程度は個別に企業を訪問・指導。
- 職業訓練を実施する期間中も、実施状況の確認、経営者や訓練担当者、訓練生と面談してのアドバイス、訓練日誌の確認、評価シートの記入方法の指導などのために訪問。
- 一定の要件を満たす場合は、国から企業に対して助成金が支給されるので、助成金の申請書の作成に係るアドバイスや情報提供、添付書類の確認などでの申請手続き面でもキメ細かく支援。

2. 地域ジョブ・カードセンターの活動実績



- 協力企業数、認定企業数ともに年々拡大。平成22年度も21年度の実績を上回るペースで推移。
- 協力企業は、北は北海道(234社)の釧路市、南は沖縄県(106社)の宮古島市まで、全国各地に広がる。
- 認定企業のうち、職業訓練を実施した(実施中含む)企業の8割強は中小企業。業種は多岐にわたり、「サービス業(20%)」「製造業(15%)」「医療・介護・福祉(13%)」「卸売・小売業(13%)」などの順が多い。

3. 非正規労働者の正規雇用化の促進に大きく貢献



- 職業訓練を通じて人材を育成・確保したい企業と正社員経験の少ない求職者とのマッチングを促進。
- 訓練修了者数(5,271人)のうち、3,852人が正規雇用されており、正規雇用率は73%(平成20年度からの累計。平成22年度(10月末現在)の訓練修了者数(350人)、正社員数(231人)を含む)。

4. 職業訓練を実施した企業から極めて高い評価

○中小企業に職業訓練が根付き始める

⇒中小企業は「即戦力」を求めがちだが、ジョブ・カード制度における職業訓練を実施し、企業自ら人材を育成して確保しようとする採用意欲のある中小企業が拡大。

【企業から寄せられた主な声】

- ◎訓練を通じて訓練生の適性や能力を把握できるので、企業にとってはミスマッチのない採用ができる。求職者にとっても、自分の希望する職業に就ける。
- ◎社員研修の仕組みを構築できたのは大きな収穫。作成した訓練カリキュラムを活かし、今後も制度を活用したい。
- ◎訓練生だけでなく、訓練担当者となった社員にとっても、訓練生に教えることによって、自分の業務を改めて勉強し直すので、企業全体のレベルアップに繋がった。
- ◎第三者の登録キャリア・コンサルタントが求職者と面談して発行したジョブ・カードは、企業にとって、書類選考の際に非常に役立つ。
- ◎これまでは、自社のニーズに合った人材を育成したくても資金的な余裕がなかったので、助成金があることも魅力。
- ◎申請にかかる事務手続きに不慣れなこともあり、途中で断念しようと思ったこともあったが、商工会議所の支援によって大変助かった。

<参考>【訓練生から寄せられた主な声】

- ◎ジョブ・カードに具体的に記載するのは難しかったが、登録キャリア・コンサルタントが親身になって相談に応じてくれたので、頑張ろうと思った。
- ◎ジョブ・カードに記載することは、これまでの業務や経験を振り返り、自分自身を知るよいきっかけになった。加えて、採用する側の目線が分かったので、登録キャリア・コンサルタントによる第三者の助言が参考になった。
- ◎評価のときに、自分を客観的にみることにより、自分は何ができて何が足りないのか、これから何を学んだらよいのか、これからすべきことが整理され、明確にみえてきたので、とてもよい経験だった。
- ◎ブランクがあり、不安を抱える求職者にとっては、訓練期間を設けてもらうのはありがたいし、正社員への道が広がる。
- ◎Off-JTで学んだことをOJTで体験でき、OJTで体験したことをOff-JTで再確認できるので、体系的に学べた。
- ◎経験した職種と異なる初めて経験する職種でも、これまでの経験などを活かすことができる部分は大きいことを理解できた。